



つながるカレッジねりま (福祉分野)

受講生 募集案内

申込期間：令和8年2月1日(日)～3月6日(金)

＜目次＞

- ・受講生の募集 P1～
- ・よくいただく質問 P4～
- ・カレッジの概要 P7～
- ・授業・行事 P8～

練馬区

受講生の募集

1 募集人数

25 名程度

2 対象 ※年齢制限はございません。

- 福祉（障害・高齢・子ども等）に関する、地域活動を練馬区内でしたい方
- 練馬区内に在住、在勤または在学の方を優先とします

- 地域福祉活動に魅力を感じているが、活動のきっかけがつかめない方
- 今までの経験を、地域に生かしたい方、地域を支える力になりたい方
- 地域福祉活動の仲間づくりをしたい方
- すでに活動しているが、活動の領域を広げたい方
- これからの生きがいを見つけたいと思っている方

20 代から 80 代まで、多世代の方が学んでいます。

子育て中の方や退職された方もぜひ一緒に学んでみませんか？

3 募集説明会の開催（1 時間程度を予定）

- **2月13日（金）** 14 時～ Coconeri（ココネリ） 3 階研修室 2
- **2月19日（木）** 14 時～ 光が丘区民センター 5 階集会室 1・2
- **2月24日（火）** 10 時～ 石神井公園区民交流センター

2 階展示室兼集会室

※説明会は事前申込制です。電話または電子メールで①参加希望日②氏名
③電話番号を、開催日の前日までに、協働推進課カレッジ担当係へお申し込みください。ポータルサイトからもお申込みいただけます。

（電話：5984-1613

メール：KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp）

※手話通訳、要約筆記等を希望する方は、開催日の 8 日前までにお知らせください。

4 応募申込方法

入学申込書に以下7点をご記入の上、つながるカレッジねりまポータルサイト、申込フォーム、郵送、ファクス、窓口持参のいずれかの方法でご応募ください。

- ①住所
- ②氏名
- ③生年月日
- ④電話番号
- ⑤Eメールアドレス
- ⑥志望動機および興味のある分野（400字程度）
- ⑦その他（受講にあたって配慮してほしいこと、区外在住で区内在勤、在学の場合は勤務先または学校名など）

ポータルサイト：https://www.collegenerima.jp/p1_1_1

申込フォーム：



※入学申込書の返却はいたしません。写しが必要な場合は事前にコピーをお取りください。

5 募集期間

令和8年2月1日（日）～3月6日（金）[必着]

※持参の場合は、平日8時30分から17時15分までにお持ちください。

6 選考結果の通知

入学申込書等を審査し、入学予定者を選考いたします。

選考結果は4月上旬までに応募者全員へ郵送予定です。

7 問合せ・申込先

練馬区福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係（練馬区役所西庁舎3階）

住所：〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1

電話：5984-1296（直通）

FAX：5984-1214



よくいただく質問

Q 1

カレッジではどのような事を学びますか？

カレッジは、「地域福祉」を学習のテーマにしています。障害や高齢、子ども等の課題を切り口にして1年間のカリキュラムに沿って学習を進めていきます。

Q 2

地域活動、福祉について知識がありませんが大丈夫ですか？

大丈夫です。授業を通じ、基礎的な知識も学んでいただけます。地域で活動したい方、仲間づくりをしたい方、活動のきっかけを見つけたい方も大歓迎です。すでに活動されている方や活動の領域を広げたい方も募集しています。

Q 3

どのような方が応募できますか？

年齢制限はございません。

原則は練馬区内に在住、在勤または在学している方となります。

また、カレッジ卒業後、地域とのつながりのある活動をする意欲のある方を募集しています。

Q 4

学生はどのような方が学んでいますか？

年齢は20代から80代と幅広く、老若男女問わず地域福祉を学んでいます。仕事をしながら通う方や、子育て中の方、定年退職した方などが一緒に勉強しています。

Q 5

授業を欠席した場合、補講はありますか？

補講はありません。授業の資料は、後日出席された際などにお渡しします。

アーカイブ配信にて視聴ができますが、一部、講師都合等により視聴できない授業もあります。

Q 6

授業の受講により資格は取得できますか？

資格は取得できません。

Q7

卒業後の活動は決めてもらえますか？

学生自身が活動の場を見つけていただくことを目的とした学びの場です。
カレッジでは「授業」などを通じ、活動の場を見つけることを支援します。

〈参考〉 学生の声

カレッジに入って何が良かったですか？

- ・ 同じ思いを持つ仲間や団体に出会え、つながることができた。
(30代 女性)
- ・ 老若男女さまざまな人と新たに知り合いになれたこと。自分と違う考え方を受け入れるのは難しいが、建設的な対話につながる。
(60代 男性)
- ・ 講義は多岐にわたり、内容も濃かったが、非常にわかりやすく伝えてくださり、広い視野から考えることができた。
(40代 女性)
- ・ 私のような初心者でも、わかりやすく福祉全般について学ぶことができた。
(40代 男性)
- ・ 豊富な経験を持つ、地域福祉を学びたいという意欲あふれる皆さんと出会い、共に学び、ディスカッション出来たこと。
(50代 女性)
- ・ 練馬区の「生活環境」や「行政のしくみ」への理解が以前より深まり、今後も継続して理解を深める道筋が見つけられた。
また、事務局や同期・同窓会のネットワークが、卒業後も貴重な情報源となっている。
(60代 女性)
- ・ 定年退職後、残りの人生を地域で豊かに生活できる自信と友人を得たことに大変満足している。
(60代 女性)

どんな授業が印象に残っていますか？

○意見交換の場でのスキルを学ぶ授業

- ・活発で参加者皆が楽しい意見交換の場になることを学んだ。

(40代 女性)

○区内の福祉施設を見学する授業

- ・見学を通じて訪問先の雰囲気が分かった

(30代 女性)

○スキルアップのための授業

- ・知らなかった分野の学びが出来た。

(30代 女性)

○自分を見つめる授業

- ・自身を知り、見つめ直す良い機会となった。

(40代 男性)

どのような地域活動をしていますか？

○現在行っている活動

- ・高齢者施設などでミニコンサートを行っています。

(40代 女性)

- ・障害者を対象としたIT支援を行っています。

(40代 男性)

○今後取り組みたい活動

- ・子どもの居場所づくりを考えています。

(50代 女性)

- ・高齢者を対象とした認知症予防を考えています。

(40代 女性)

- ・地元の食材を通して、誰もが気兼ねなく集まれるような、仲間づくりの拠点を生み出したいと考えています。

(50代 女性)

- ・困ったときに地域での助け合いができる地元密着の活動をしたいと思います。まずは、身近な活動のお手伝いを始めたいです。

(70代 男性)

カレッジの概要

1 設置・運営

「つながるカレッジねりま」は、区民の学びやスキルアップ、活動のための人脈づくりを支援する講座です。区民と区との協働で取り組みを進める「福祉」「防災」「農」「みどり」4つの学習分野で実施するものです。さらに、全学習分野を横断する共通講座として、地域での活動を体験できるプログラムを実施するほか、きめ細やかな相談支援を行い、地域での活動の第一歩をサポートします。

2 講師

- ・福祉分野の大学教授
- ・地域福祉活動団体の実践者
- ・障害当事者 など



3 学習の仕組み

(1) 授業

【学習テーマ】障害や高齢、子どもなどの地域課題を切り口として「地域福祉」をテーマに1年間学習を進めます。

【教室】主に練馬区役所本庁舎（豊玉北6-12-1）の会議室など区立施設を利用します。また、施設見学なども行います。

【授業資料】授業ではレジュメを配布します。学習の参考となる書籍や資料などは授業で紹介します。

(2) 修学期間等

【修学期間】 1 年間

【卒業】学生の意欲や達成度などを評価し、一定の基準に達した学生に対し、修了の認定をします。

4 學費

年間 15,000 円

※入学金はありません。なお納入された学費は原則返還いたしません。

授業・行事

1 授業

【日 数】30 日

(その他に個人面談や地域活動マッチングイベント等あり)

【曜 日】水曜日

【時 間】9 時 30 分～12 時 20 分 (1 時限 50 分×3 時限)

※授業前後に事務局からの連絡あり

《時間表》

1 時限	9 : 30～10 : 20
2 時限	10 : 30～11 : 20
3 時限	11 : 30～12 : 20

【授業期間】5 月～翌年 2 月

長期休暇 (夏季休暇、冬季休暇) があります。

※施設見学等の授業は、受け入れ先との日程調整などが必要になるため、水曜日以外の曜日に実施する場合や、3 時限を超えて行う場合があります。

※上記日数には、今後のご自身の活動や受講しての感想などを発表いただく、卒業企画提案発表の授業が含まれます。

※上記授業期間後 3 月前半に、修了後の活動状況等を伺う、個人面談を実施いたします。

2 スケジュール（予定）

※講師との都合により変更になる場合があります。

※別途、カレッジ全分野の受講生を対象とした共通講座があります。

年 月	授業日数（回数）	授 業 日
5 月	3 日（3 回）	13 日 20 日 27 日
6 月	4 日（4 回）	3 日 10 日 17 日 24 日
7 月	2 日（2 回）	1 日 8 日
夏季休暇（7 月 9 日～9 月 1 日）		
9 月	4 日（4 回）	2 日 9 日 16 日 30 日
10 月	4 日（4 回）	7 日 14 日 21 日 28 日
11 月	4 日（4 回）	4 日 11 日 18 日 25 日
12 月	2 日（2 回）	2 日 9 日
冬季休暇（12 月 10 日～R9 年 1 月 12 日）		
R9 年 1 月	3 日（3 回）	13 日 20 日 27 日
2 月	5 日（5 回）	3 日 10 日 17 日 20 日 24 日
3 月	2 日（2 回）	3 日 10 日

※2 月 20 日は地域活動マッチングイベント、3 月 3 日、3 月 10 日は個人面談等を予定。

3 カリキュラム概要

地域福祉の担い手としての基礎知識・スキルを習得することを目標に授業を行う予定です。

《参考》 授業概要

1 練馬区、地域への理解を深めるための授業

長年住んでいても練馬区や地域のことは案外知らないものです。

生活の場であり、卒業後の活動の場ともなる練馬区、地域について理解を深めるための授業です。

2 社会福祉、地域福祉に関する基礎知識を習得する授業

障害、高齢、子どもなどさまざまな視点から地域福祉の現状と課題について学ぶとともに、当事者への理解を深めるための授業です。

3 地域福祉活動の現状と課題について理解を深める授業

地域福祉活動を実践している方から地域福祉の現状と課題を様々な角度から学びます。

4 福祉現場を知る授業

障害、高齢、子どもなどの福祉現場に出向き、現場を見学し理解を深めるための授業です。終了後は内容をまとめ発表します。発表をすることで自らの活動について考える機会にもなります。

5 実務的なスキル（技能・能力）を習得するための授業

会議の進め方や、アンガーマネジメントなど地域活動を行うにあたり必要となる実務的なスキルの基礎を身につけるための授業です。

☆一部変更になる場合があります。

つながるカレッジねりま（福祉分野）

受講生 募集案内

練馬区福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係

住所：練馬区豊玉北6-12-1 西庁舎3階

電話：5984-1296（直通）

Fax：5984-1214